

愛西市役所▲

**答 弁**

請求時には文書による催促を併用している。

**〔水道事業会計関係〕**

**質 問**

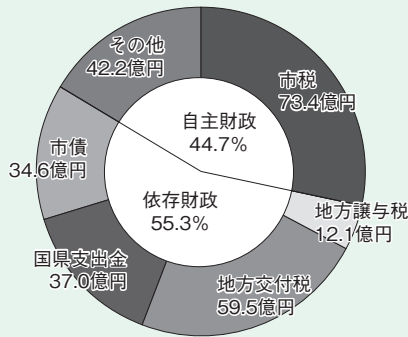
資本的収入における一般会計出資金の目的は何か。

**答 弁**

石綿管に関する負担金だ。

**歳入**

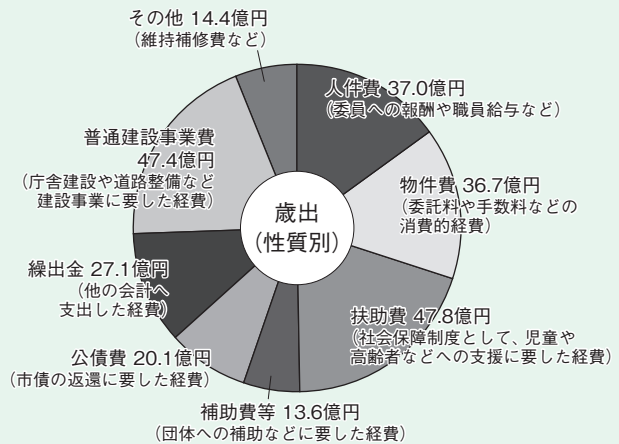
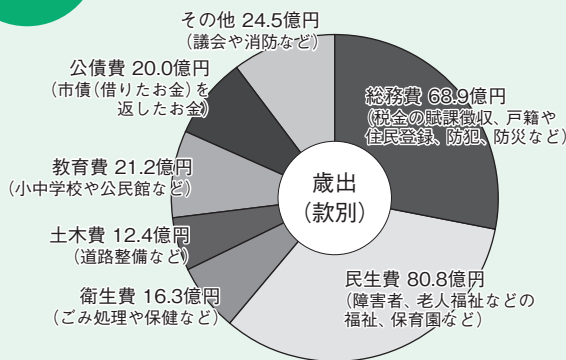
歳入決算額 258億8,431万円



市税	市民税、固定資産税などの税金
地方譲与税等	国や県が市の代わりに集めた税金などが一定の基準により配分されたお金
地方交付税	財源不足を補うために国からもらうお金
国県支出金	国や県に必要なと認められた事業に対して、国や県からもらうお金
市債	施設を造るときなどに借りるお金
その他	施設の使用料など上記以外のもの
自主財源	地方公共団体が自主的に収入できる財源(市税、使用料など)
依存財源	国や県などの意思決定により収入される財源(地方交付税、国県支出金など)

**歳出**

歳出決算額 244億1,214万円



**一般会計決算討論**

**賛 成**

厳しい財政状況の中、各種諸事業がきめ細かく実施されたことを、高く評価する。

歳出では、統合庁舎整備関連、防災関連や工業用地開発のための環境整備がされたが、歳入では、自主財源の根幹である市税はわずかな伸びに止まっており、今後、財源確保に努める必要がある。

しかし、財政分析指標は基準を下回っており、堅実な運営がされた結果と評価する。

**反 対**

庁舎統合など大型公共事業により歳出が最大になった。消費税増税に加え、公共料金や給食代、児童クラブ利用料も値上げされた。

決算において、市債残高は229億円まで増加しており、基金は131億円だ。基金を貯め込むのではなく、市民のサービスの充実に使うべきだ。子どもの医療費助成を拡大して、市の財政はやっていけないことが、本決算でわかる。今後、再考すべきだ。